H27.8.28 障害者自立支援協議会 地域生活支援部会

堺市の障害児支援について

堺市子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども家庭課 障害児支援係 鳫 野 雪 保

障害児支援係の主な業務①

- ▶ 市立児童発達支援センター(もず園、つぼみ園、えのきはいむ)利用
- 市立重症心身障害者(児)支援センター利用調整関係
- 补福)堺市社会福祉事業団
 - ・こどもリハビリテーションセンター、えのきはいむ指定管理関係
 - 月例会議
- ▶ 障害児通所等給付関係
 - ・区地域福祉課、保健センター、子ども相談所との調整
 - ・措置費、給付費、医療費の支払
 - 国保連請求関係事務
 - · 重症心身障害児施設補助金
- ▶ 事業者指定・指導

子ども家庭課



【組織】

- •障害児支援係
- → 児童福祉法に基づく障害児施策 障害児支援事業者指定•指導 発達障害施策 等
- •家庭福祉係
- → 児童手当、ひとり親施策、配偶者暴力(DV)防止等
- ・子ども養護係
 - → 児童虐待防止、 里親、 ユースサポートセンター等

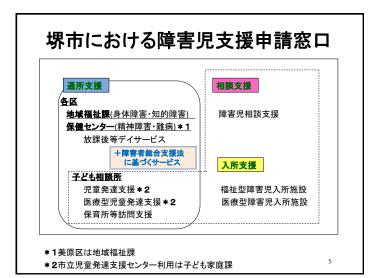
障害児支援 児童福祉法

- ●障害児诵所支援
- ▶ 児童発達支援

(福祉型児童発達支援センター、児童発達支援事業所)

- ▶ 医療型児童発達支援(医療型児童発達支援センター)
- ▶ 放課後等デイサービス
- ▶ 保育所等訪問支援 (新)
- ●障害児入所支援
- ▶ 福祉型障害児入所施設
- ▶ 医療型障害児入所施設
- ●障害児相談支援





堺市発達障害者(児)支援事業 「4・5歳児発達相談」(大阪大学に一部委託)対象:4歳児(年中児)各保健センター、キッズサポートセンターさかいにスタッフが巡回発達支援コーディネーター(子ども家庭課 心理士)が相談後、就学まで支援 「家族のための学習会」(大阪大学に一部委託)短縮版ペアレントトレーニング(堺市版PTSS)フォローアップの会 「あい・ふぁいる」活用セミナー

障害児支援係の主な業務② ○ 障害児等療育支援事業 (あい・すてーしょん) ○ 障害者施策推進協議会 障害児支援専門部会、発達障害者支援専門部会 ○ 障害児放課後活動等支援事業 ○ 障害児施設入浴サービス ○ 「あいのーと」 ○ あい・さかい・サポーター養成研修事業 ○ 発達障害者支援センター関係 ○ 4・5歳児発達相談 ○ 養育者勉強会 (短縮版ペアレントトレーニング) ○ 「あい・ふぁいる」活用セミナー ○ 発達障害啓発週間 ○ ②キッズサポートセンター②でさかい における発達相談



子育てを応援する制度①

- ●子育て短期支援事業
- ▶ 短期入所生活援助(ショートステイ)事業
- ▶ 夜間養護 (トワイライト) 等事業
- ◎子ども・子育て支援新制度
- ●緊急一時保育事業
- ●一時預かり事業
- ●休日保育事業
- 病児・病後児保育事業
- ●育児支援ヘルパー派遣事業
- ●子育てアドバイザー派遣事業
- ●ファミリー・サポート・センター事業

その他

「あいのーと」



- ●障害児等療育支援事業(あい・すてーしょん): 7団体
- ●障害児施設入浴サービス
- ●堺版新しい公共創出事業(H25・26年度) 「障がい児の保護者支援~ぴあ・リーダー養成事業」

堺市子育て支援情報総合サイト HUGはぐネット



http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/hughug/index.html

子育てを応援する制度②

- ■みんなの子育てひろば:25か所 就学前児童と保護者
- ■放課後児童対策事業

(のびのびルーム、放課後ルーム等):小学校

■障害児の放課後支援

放課後等デイサービス:小・中・高

くさかい障がい児放課後連絡会>

- 障害児放課後活動等支援事業:小・中・高
- ▶ 支援学校サマーサポート事業:小学部



堺版新しい公共創出事業

障がい児の保護者支援

~ぴあリーダー養成事業(あい・ふぁいる活用セミナー)

- ■H25.10~H27.3
- ■NPO法人ぴーす と 堺市子ども家庭課 の協働事業
- ■事業内容
- ①ぴあリーダーの養成

保護者が保護者の相談にのる「ぴあ相談」の担い手を育成するため、カウンセリングやフ アシリテーション、障害児福祉等の専門知識を学び、相談技術を習得する。修了者55名

②あい・ふぁいる活用セミナーの実施

保護者と支援機関の共通のツールとして活用できるよう堺市が作成した「あい・ふぁいる」 の使い方研修を行う。また、セミナーをぴあリーダーの実地研修の場とする。

セミナー30回実施

③ぴあリーダー登録システムの横築

研修を修了した保護者は新たに構築する「ぴあリーダー登録システム」に登録し、ボラン ティアとして活動を継続する。

「あい・ふぁいる」



- ・障害児の成長を保護者が記録・保管する、追録可能な バインダー形式ファイル
- ・途切れがちな支援を「ライフステージを通してつなぐ」ためのコミュニケーションツール
- ・教育委員会と子ども青少年局が共同で、平成24年2月 に作成(H26年度第2版)
- ・就学相談時、学校、関係機関等を通じ希望者に配布
- ・活用セミナーを実施
- ・ホームページでダウンロード可能

障害児支援体制の再構築(H25~) >【外部有識者】 堺市障害者施策推進協議会 障害児支援専門部会 >【庁内(HC·家児相·児相·保育等)】 障害児支援体制等に関する検討会議 喫緊の課題 強化する機能 ■ 適切な進路指導が十分できない ☑「幼児教室」における早期支援の ■ 子ども一人ひとりの発達ニーズ・ 支援ニーズにあった療育・支援の ☑ 各区に「障害児支援等関係機関 提供が十分にできていない 連絡会」を設置し、進路指導の 強化や支援方法を検討 ■ 支援者のスキルアップ ☑ 児童発達支援センターにおける 柔軟で専門的な療育の提供と地 域支援 H27年度~ ☑ 保育所や幼稚園等へのバックア あい・さかい・サポーター ップ体制の整備と強化 養成研修

